

浮 か る 「*float*」

KAAT 神奈川芸術劇場〈アトリウム〉

主催：公益財団法人神奈川芸術文化財団

協賛：株式会社カネカ

機材協力：パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

協力：I.TOON Ltd・株式会社アダチ・株式会社ホースケアプロダクツ
東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻伊藤有壹研究室
今井敏二・中嶋午郎・萩原克奈恵・前田賢一・山岡信貴

曾谷朝絵 Asae Soya パブリックビューイング
2014.8.1 [金] - 11.3 [月・祝]
《宙(そら)》の展示時間は18:00-21:00 *但し、場合によっては変更の場合もあります。詳細は <http://www.kaat.jp/> をご参照ください。

浮かぶ

float

8.1 [金] - 11.3 [月・祝]

《Splash》常時展示

《宙(そら)》展示時間／18:00-21:00

*但し、場合によっては変更の場合はあります。

詳細は <http://www.kaat.jp/> をご参照ください。

パブリックビューイング

2013年に横浜、神奈川の文化振興に尽力した個人・団体に贈呈する『第62回横浜文化賞』文化・芸術奨励賞および『第62回神奈川文化賞』未来賞を受賞した曾谷朝絵の作品をアトリウムで展示します。

曾谷は、透明感と色彩溢れる絵画やインスタレーション作品で知られ、視覚だけでなく身体感覚を呼び起こす気鋭の現代美術作家です。昨年行われた水戸芸術館での個展を始め、数々の受賞歴や公共空間での展示経験を持ち、近年は特に著しい活躍を見せています。本展では、ガラスの壁面と吹き抜けが特徴的な劇場のエントランス機能を併せ持つアトリウムを利用し、光の差し込む開放的な空間で新作を発表します。約20mに渡る外壁ガラス面には光の水しぶき《Splash》が出現し、日暮れとともに、アトリウム正面の壁には色彩の森をイメージしたアニメーションを投影し、劇場全体を《宙》に浮かぶ光の船のように感じさせます。

劇場利用者だけでなく誰でも気軽に見ることが出来る公共の場を曾谷の作品が包み込みことで、来場者が日常の中で芸術と触れ合い、体感することの出来るインスタレーションを作り出します。

KAAT周辺の曾谷朝絵作品

曾谷朝絵展@

ヨコハマアパートメント

10.3[金]-10.7[火] 17:30-20:30

ヨコハマアパートメント

横浜市西区西戸部2-234

<http://www.yokohamatriennale.jp/2014/>

▶ まちにひろがるトリエンナーレ

Splash

Hostel Zen

横浜市中区松影町3-10-5
第三ホテル浜松荘 511号室

<http://zen.ilee.jp>

*宿泊施設のため

宿泊者のみ鑑賞可

Ringing

戸塚区民文化センター

さくらプラザ ホール
横浜市戸塚区戸塚町16番地17
戸塚区総合庁舎内

<http://www.totsuka.hall-info.jp/>

*ホール内のため公演来場者のみ鑑賞可



曾谷朝絵
Asae Soya

絵画やインスタレーション、
映像とジャンルを超えて活躍するアーティスト。

2006年東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科にて博士号取得。『第6回昭和シェル石油現代美術賞展』グランプリ(2001)、『VOCA展2002』VOCA賞(グランプリ)をはじめ、『横浜文化賞文化・芸術奨励賞』、『神奈川文化賞・未来賞』(2013)など多数受賞。2013年には、大規模な個展『宙色(そらいろ)』を水戸芸術館にて開催し、大好評を博す。ほか、全国の美術館やギャラリーで展覧会を開催。現在、文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてNYにて制作活動を行っている。

1. 《宙(そら)》2013、アニメーション・球体、水戸芸術館、撮影:Nacasa & Partners inc.

2. 《Splash》2013、窓ガラスにフィルム、SHIBAURA HOUSE、撮影:CPUE

表.《宙・plot》2013、紙に水彩

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281

TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691

<http://www.kaat.jp/>

●みなとみらい線:港北駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。

●JR根岸線:関内駅または石川町駅から徒歩14分。

●市営地下鉄:関内駅から徒歩14分。

●市営バス:芸術劇場・NHK前すぐ。

横浜駅前東口バスター・ミナル2番のりば乗車(所要時間約25分)

桜木町駅前バスター・ミナル2番のりば乗車(所要時間約10分)

※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。
ただし、148系統急行線を除く。

●神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利用下さい。

指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団

